

研究構想シート		学校名	雲南市立佐世小学校
		氏名	古川 千穂子
A 研究主題 伝え合おう 心が動く 仲間とつながる楽しい音楽 ～音楽を通して思いを表現し、人とつながる楽しさを感じることができる器楽の授業			
B 研究の目的 音楽科の授業づくりを通して、心が動いたことを言葉にしたり、仲間とつながる楽しさを感じたりできる子どもを育成するための効果的な			
C 子どもの実態	E 手立て・内容（研究仮説）		D めざす子どもの姿
	G 研究計画		
<ul style="list-style-type: none"> ・歌ったり、演奏したりすることは好きな児童が多い。 ・音楽を聴いて感じたことを言葉にしたり、演奏への思いや考えをもったりすることがむずかしい。 ・思いを音楽として、表現する力は、まだまだである。 	<p>授業づくりの視点</p> <p>視点1:主体的に取り組むための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ○題材構成の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・音や音楽との出会いい方の工夫 ・題材のゴールに向かう学習活動の明確化 ・生活、行事、他教科との関連 ○学習過程の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・授業のパターン化 ・帯活動の工夫(音符読み、リズム打ち、階名読み、音楽記号の理解、リコーダー技術の向上など) ・言語活動の適切な位置づけ ・めあて、ふりかえりの工夫 <p>視点2:音や音楽で交流し、感じ、考える学習活動の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ○音楽の演奏に対して、自分の思いや考えをもつ場面の設定 ○音や音楽・言葉による交流の設定 ○対話を深い学びにつなげる工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・対話を音楽的表現につなげる 		<ul style="list-style-type: none"> ・音楽を聴いて感じたことを伝え合える子ども ・音楽の演奏について、こんな風に演奏したいと思いをもちることができる子ども ・いろいろな表現の方法を知り、自分の思いや考えに合う演奏の仕方を見つけて、仲間と演奏を楽しめる子ども
	<p>G 研究計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全学年の音楽科の授業研究(2～3学期に実施) ○音楽集会の実施(年間5回程度、総務委員会の児童を中心に行う) ○音楽のこぼれの宝箱づくり ○授業の帯活動のドリルづくり ○音楽室のレイアウト見直し ○児童へのアンケートの実施(検証方法) 		

美づくりを通して～

美取り組みをさぐる。